



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月8日

上場会社名 オーデリック株式会社
 コード番号 6889 URL <https://www.odelic.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長

(氏名) 河井 隆

TEL 03-3332-1111

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	9,548	8.2	1,034	7.7	1,072	5.0	703	7.6
2019年3月期第1四半期	8,820	1.6	1,121	13.3	1,128	9.9	761	13.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 703百万円 (7.7%) 2019年3月期第1四半期 762百万円 (6.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	116.77	116.45
2019年3月期第1四半期	126.35	126.06

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	43,286	32,706	75.4
2019年3月期	41,783	32,603	77.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 32,637百万円 2019年3月期 32,536百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		70.00		100.00	170.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		70.00		110.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	14.7	2,350	6.9	2,360	7.6	1,600	7.6	265.61
通期	41,000	11.3	4,900	0.8	4,950	0.8	3,350	1.2	556.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規1社(社名)山田照明株式会社、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	6,100,000 株	2019年3月期	6,100,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	76,149 株	2019年3月期	76,063 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	6,023,861 株	2019年3月期1Q	6,024,028 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(企業結合等関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が持続し、緩やかな回復基調で推移しました。世界経済は、全体として緩やかに回復しているものの、米中貿易摩擦や中国経済の減速等、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの業績に大きな影響を与える住宅投資につきましては、4月から6月までの新設住宅着工戸数累計が前年比4.7%減の233千戸となっております。

このような状況の中、当社グループにおいては5月に住宅・店舗・施設用照明器具カタログ「ハビテーション＋ストラクチャル ライティング 2019-2020」を発刊、あかりを手元で一括コントロールするコネクテッドライティングをはじめ、最新の照明技術とデザインを提案する約2,400機種の新製品を投入して、住宅・店舗・施設・オフィス・工場・屋外に至る様々な分野に対して、営業活動を積極的に進めてまいりました。

また、非住宅照明分野の事業拡大をさらに進めるべく、ホテル等の施設向けに強みを持つ照明器具メーカー「山田照明株式会社」の全株式を取得し、4月5日をもって当社グループに迎えました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は9,548百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益1,034百万円（前年同期比7.7%減）、経常利益1,072百万円（前年同期比5.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は703百万円（前年同期比7.6%減）となりました。

なお、当社グループは照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は43,286百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,502百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金246百万円の減少に対し、現金及び預金450百万円、たな卸資産875百万円の増加等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は10,579百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,399百万円増加いたしました。これは主に、電子記録債務133百万円及び未払法人税等450百万円の減少に対し、支払手形及び買掛金1,070百万円の増加等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は32,706百万円となり、前連結会計年度末に比べ103百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の増加703百万円に対し、剰余金の配当による減少602百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は75.4%(前連結会計年度末は77.9%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,431,125	14,881,635
受取手形及び売掛金	7,291,595	7,045,470
商品及び製品	5,208,825	5,823,036
仕掛品	443,505	472,888
原材料及び貯蔵品	1,379,849	1,611,583
その他	349,283	424,851
貸倒引当金	△2,741	△2,763
流動資産合計	29,101,443	30,256,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,413,887	3,410,595
機械装置及び運搬具(純額)	242,327	237,956
土地	2,238,408	2,238,408
その他(純額)	388,605	584,787
有形固定資産合計	6,283,229	6,471,749
無形固定資産	1,142,363	1,247,877
投資その他の資産		
投資有価証券	1,140,533	1,131,323
繰延税金資産	421,035	407,555
退職給付に係る資産	501,707	522,874
その他	3,196,538	3,249,869
貸倒引当金	△3,436	△1,945
投資その他の資産合計	5,256,379	5,309,677
固定資産合計	12,681,972	13,029,303
資産合計	41,783,416	43,286,005
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,242,535	2,313,076
電子記録債務	2,585,998	2,452,835
未払法人税等	803,197	352,804
賞与引当金	453,269	590,822
その他	1,910,266	2,420,874
流動負債合計	6,995,267	8,130,413
固定負債		
退職給付に係る負債	920,926	1,089,449
その他	1,264,176	1,359,515
固定負債合計	2,185,103	2,448,964
負債合計	9,180,371	10,579,377

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,105,500	3,105,500
資本剰余金	2,892,018	2,892,018
利益剰余金	26,106,730	26,207,713
自己株式	△67,882	△68,211
株主資本合計	32,036,365	32,137,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	448,333	438,918
退職給付に係る調整累計額	52,109	61,325
その他の包括利益累計額合計	500,442	500,244
新株予約権	49,711	52,023
非支配株主持分	16,525	17,339
純資産合計	32,603,044	32,706,627
負債純資産合計	41,783,416	43,286,005

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	8,820,592	9,548,005
売上原価	5,515,664	6,022,054
売上総利益	3,304,928	3,525,950
販売費及び一般管理費	2,183,909	2,491,327
営業利益	1,121,018	1,034,622
営業外収益		
受取利息	2,925	3,258
受取配当金	19,866	18,908
為替差益	—	14,643
その他	12,291	5,821
営業外収益合計	35,084	42,631
営業外費用		
支払利息	1,701	1,707
為替差損	23,043	—
その他	2,840	3,058
営業外費用合計	27,585	4,766
経常利益	1,128,517	1,072,488
特別損失		
固定資産除却損	4,846	428
投資有価証券売却損	5,015	—
特別損失合計	9,861	428
税金等調整前四半期純利益	1,118,656	1,072,059
法人税、住民税及び事業税	345,880	355,079
法人税等調整額	10,905	12,789
法人税等合計	356,786	367,868
四半期純利益	761,869	704,190
非支配株主に帰属する四半期純利益	760	813
親会社株主に帰属する四半期純利益	761,109	703,376

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	761,869	704,190
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,945	△9,414
退職給付に係る調整額	5,442	9,216
その他の包括利益合計	496	△197
四半期包括利益	762,366	703,993
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	761,606	703,179
非支配株主に係る四半期包括利益	760	813

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、製商品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断いたしまして、同種・同系列の各種照明器具を専ら製造販売しており、本社に営業本部を置くとともに各営業部が全国に配置され、営業本部が包括的な戦略を立案し事業活動を展開しております。

したがって、照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載を省略しております。

(企業結合等関係)

(株式取得による企業結合)

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称 山田照明株式会社

事業の内容 照明器具の製造及び販売

② 企業結合を行った主な理由

当社グループは、各種照明器具の製造及び販売を主な事業とし、住宅・店舗・商業施設・オフィス・工場・屋外などさまざまな用途に向けた照明器具を企画・製造し、全国に設置した営業所を通じて販売しており、売上の約3分の2は住宅向け照明器具の販売となっております。

一方、山田照明株式会社も照明器具の専門メーカーとして、各種照明器具の製造及び販売を行っておりますが、売上の7割以上はホテルを中心としたコントラクト市場向けとなっております、それぞれ得意とする市場が異なります。

両社各々の強みを合わせることによりシナジー効果が期待されることから、当社グループの持続的成長、企業価値の向上に資すると判断し、山田照明株式会社の株式を取得し子会社化することといたしました。

③ 企業結合日

2019年4月5日

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とした株式取得

⑤ 結合後企業の名称

変更はありません。

⑥ 取得した議決権比率

100%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

(2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2019年4月1日から2019年6月30日まで

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	380百万円
取得原価		380百万円

(4) 主要な取得関連費用の内訳及び金額

アドバイザー等に対する報酬・手数料 1百万円

(5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれん金額

102百万円

なお、のれん金額は、当第1四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

② 発生原因

今後の事業展開により期待される将来の超過収益力から発生したものであります。

③ 償却方法及び償却期間

3年間にわたる均等償却